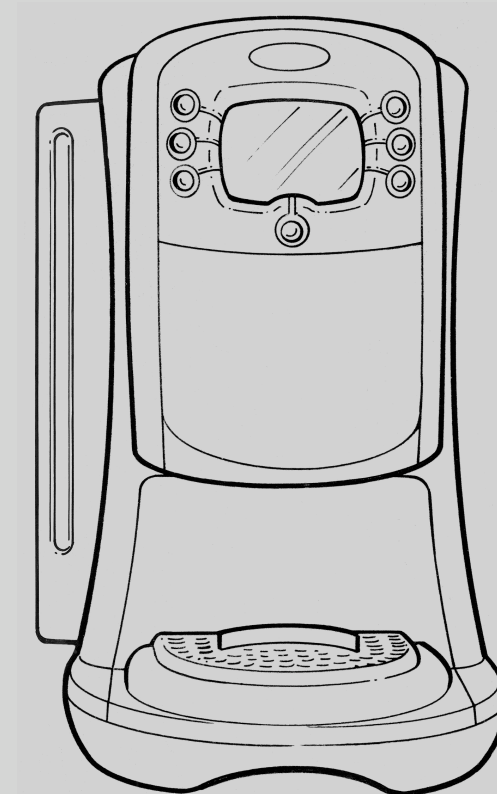


DO NOT PRINT THIS PAGE



FLAVIA® Creation 400™

ユーザーガイド

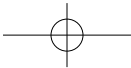
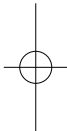
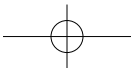


myflavia.jp

®FLAVIA ©/™/® & designs Mars Drinks 2009

70-41-2708 Issue 3

www.myflavia.jp



内 容

	ページ
安全上の注意	1
ブルーワ－の各部の名称	2
FLAVIA®ブルーワ－の設置	2, 3, 4, 5
FLAVIA®飲料の準備	6
FLAVIA®ブルーワ－の毎日のお手入れ.....	7
FLAVIA®ブルーワ－の毎週のお手入れr	8
ブルーワ－の排水.....	9
ドリンクの選択	9
トラブルシューティング.....	10,11
安全と設置に関する手引	12,13

安全上の注意

操作方法

本機器を、人や器物に損害を及ぼすことなく、安全にご使用頂くために、次の安全に関する注意事項を必ずお読み下さい。

- ⓧ 子供の手の届かない場所に設置して下さい。また、子供や使用方法を知らない人が利用する場合は、慣れた人が付き添って下さい。この注意を守らないと、火災・感電等の原因となります。
- ⓧ 戸外に設置しないで下さい。この機器は室内専用です。
- ⓧ 仕様の変更やシステムの改造は絶対に行わないで下さい。火災やけがの原因になります。修理等のご依頼は、カスタマーサービス事務所またはお近くのFLAVIA®代理店までご相談下さい。
- ⓧ 電気供給と給水源との絶縁が保てるよう、必ずシステムの背面部に手が届くように設置して下さい。
- ⓧ 機器の修繕は、決して行わないで下さい。
慣れない人が行った場合、故障や人的被害の原因となります。必ずカスタマーサービス事務所またはお近くのFLAVIA®代理店に連絡して下さい。
- ⓧ 機器が、水に浸からないように注意して下さい。
- ⓧ ユーザーガイドに記載されている方法に従ってお手入れを行って下さい。
- ⓧ 水しぶきが飛び散る可能性のある場所には設置しないで下さい。
- ⓧ 子供・高齢者・身障者が利用する場合は、使い慣れた人が付き添ってご使用下さい。
- ⓧ 抽出口の下に、カップを置かず使用しないで下さい。熱湯が蓋やドリフトレーに溜まって、火傷の原因になることがあります。
- ⓧ 水タンクは排水し、機器の移動や保管の際は、傾けたり、逆さにしないで下さい。

電気供給と電源コード

- ⓧ コードやプラグは、（改造・重量物や熱い物を載せる・曲げる・引っ張る・捻る等）の損傷を与えないよう、お気をつけ下さい。損傷した状態で使用すると、ショートや火災の原因となります。修繕が必要な場合は、お近くのFLAVIA®カスタマーサービス事務所またはFLAVIA®代理店にご相談下さい。
- ⓧ プラグの埃は定期的に清掃して下さい。埃が溜まると結露しやすくなり、ケーブルが傷んで火災の原因になります。プラグを抜いて、乾いた非導電性の布で拭いて下さい。
- ⓧ 機器は必ずアース設置を行って下さい。アースを施していないと感電の原因になることがあります。
- ⓧ プラグはソケットに正しく挿入して下さい。プラグが確実に入っていないと、発熱して火災を起こしたり、感電の原因となることがあります。損傷したプラグや緩いソケットは使用しないで下さい。
- ⓧ 100Vのソケットは他の機器と一緒に使用しないで下さい。他の機器と一緒に使うと、発熱して火災の原因になることがあります。
- ⓧ 濡れた手でプラグを差し込んだり抜いたりしないで下さい。感電の原因となります。

安全と設置に関する手引

FLAVIA®電気接続

ブルーワーカーの寸法

高さ - 432mm 幅 - 276mm 奥行き - 517mm
外部配管型の場合は、ブルーワーカーの背後に60mmの隙間が必要です。

給電

機器を新たに設置する場合、設置場所に電源のコンセントが予め備わっていれば、迅速かつ効率的に設置できます。

電化製品の絶縁要件を満たすため、ON/OFFの切り替え可能な電源に接続してください。

例：ON/OFFの切り替えスイッチ付きの電源コンセント、もしくは（施錠・ロック可能な）ヒューズ盤がある施設など

定格100ボルトで交流単層の電源を単独でご使用下さい。

一箇所の電源コンセントに2台以上接続しないで下さい。またアースを正しく接地して下さい。

ブルーワーカーには2mの長さの電源コードがついております。このコードのみを使用して下さい。古いコードは再利用しないで下さい。

注意

- ・設置条件について確信が持てない場合は、電気工事業者は配管業者に相談して下さい。

外部配管型

外部配管型の場合は、飲料水の給水配管が必要です。

即ち、15mm圧縮アウトレット付きのBS1010規格による真鍮製止水栓、または、3/4インチBSPメール・アウトレット付きの真鍮製止水栓が必要です。

水圧は最大7バー(100 psi)、最低1バー(14.5 psi)です。

ブルーワーカーは冷水栓にのみ接続します。

注意

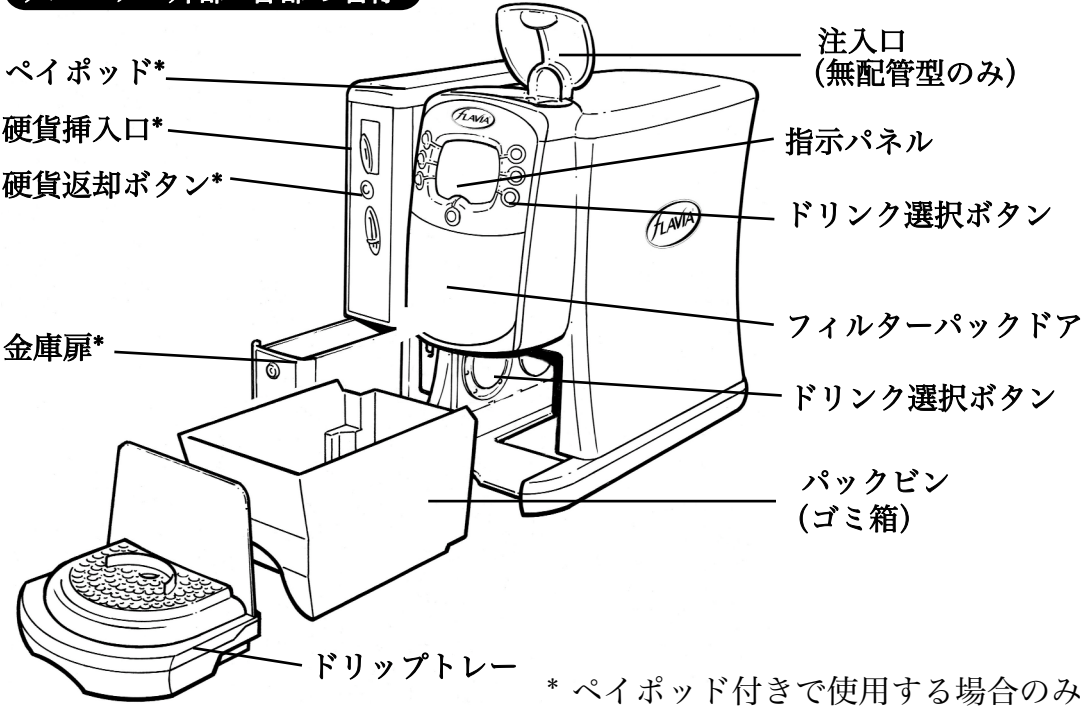
- ・設置の要件が不明もしくはわからない場合は、電気技師や配管技師等にご相談下さい。
- ・水質改善装置からの水やナトリウムを含む水を使用しないで下さい。
- ・地域の配管規則に従って設置して下さい。
- ・ドリンクの味に影響するため、給水配管にジョイント剤は使用しないで下さい。PTFEテープのみ使用して下さい。
- ・主電源のソケットの真上に給水配管を設置しないで下さい。
- ・ブルーワーカーは内部に専用の浄水フィルターを設置して使用して下さい。

設置

ブルーワーカー設置の際はカスタマーサービス事務所またはお近くのFLAVIA®代理店に連絡して下さい。

ブルーワーカーの各部の名称

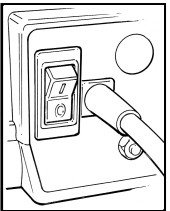
ブルーワーカー外部 各部の名称



ブルーワーカーのセットアップ

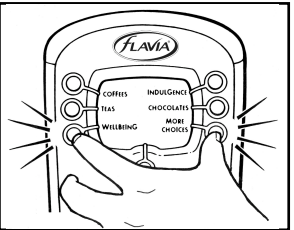
電源を入れる

1. FLAVIA®ブルーワーカーの電源プラグを差し込みます。
2. 背面のON/OFFスイッチで、電源を入れます。

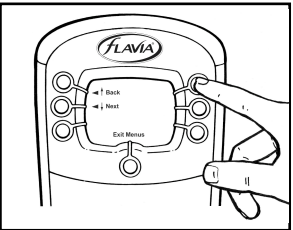


水を補給する

1. オペレーター・メニューを入力します（一番下の左右両方のボタンを同時に1秒以上押します）。(図A)
2. パスワードを入力します（初期パスワード：一番上のボタンを4回押します）。(図B)
3. オペレーター・メニューが表示されます。(図C)

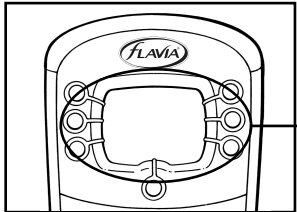


(図A)

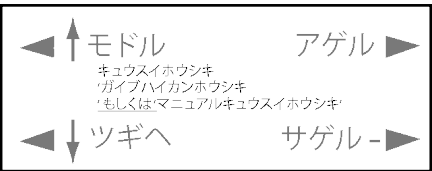


(図B)

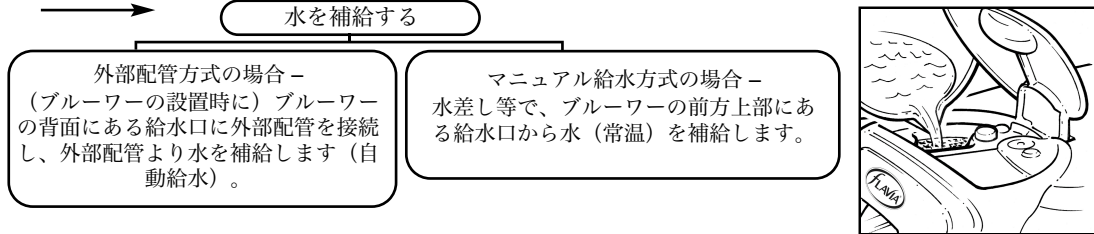
ブルーワーカーのセットアップ



(図C)

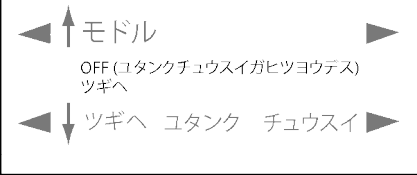


- 「モデル」もしくは「ツギへ」ボタンを押して「キュースイホウシキ（給水方式）」メニューを表示させます。
- 「キュースイホウシキ」メニューにおいて「アゲル+」もしくは「サゲル-」メニューを押して、「ガイブハイカンホウシキ（外部配管方式）」もしくは「マニュアルキュースイホウシキ（マニュアル給水方式）」を選択します。
- 「Exit menu」を押してオペレーター・メニューを終了します。



湯タンク注水（設置時のみ）

注意：湯タンク注水を行わないとドリンクの抽出ができません。
湯タンク注水はボイラー部分（湯タンク）に水を注水するために必要です。
この設定後にブルーワーカーは使用可能となります。



- オペレーター・メニューを表示します。
(Page 2, 3の「水を補給する」セクションの手順1～2を参照)
- 「モデル」もしくは「ツギへ」ボタンを押して「ホットタンクコントロール」メニューを表示させます。
- 右下の「コタンクチュウスイ」を選択します。
- 「コタンクチュウスイシュウリョウ」メッセージが表示されます。
- 「Exit menus」を押してオペレーター・メニューを終了します。
水が補給されると同時に画面に「加温中につきしばらくお待ちください」と表示されます。
これでブルーワーカーは使用可能となります。

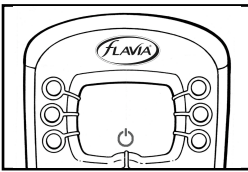
節電モードの設定

節電のため、ブルーワーカーは一定の時間使用しないとスタンバイモードに切り替わるように設定できます。節電モードに設定するには以下のようにします：

- オペレーター・メニューを入力します
(一番下の左右両方のボタンを同時に1秒以上押します)。(図A)
- パスワードを入力します (初期パスワード：一番上のボタンを4回押します)。(図B)
- 「モデル」もしくは「ツギへ」ボタンを押して「スタンバイタイムアウト (mins)」の文字を表示させます。(図D)
- 「アゲル+/サゲル-」を押して、ブルーワーカーがスタンバイに入る時間を分数で入力します。
- 「Exit menu」を押してオペレーター・メニューを終了します。

ブルーワーカーが一定時間使用されないと、スタンバイモードに入ります。
このモードでは、ボイラーのスイッチは切れ、ディスプレイはスタンバイのマークを表示します (図E)。

(図E)



安全と設置に関する手引

マースドリンクスでは、製品の設計・製造・設置・サービスに関わるあらゆる面で安全性に配慮しています。

機器の承認

この機器は「安全性及びEMC（電磁適合性に関する規格）」に準拠して設計・製造が行われています。

警告とガイダンス

これは機器を安全に使うための警告です。日々の清掃や補給を行う人を含め、関係者全員が次の項目を注意して読むようにして下さい。

- この機器は常に平らな場所に置くようにして下さい。
- この機器は室内用です。戸外や凍結を起こすような場所に設置しないで下さい。
もし凍結させてしまった時は、カスタマーサービス事務所またはお近くのFLAVIA®代理店に連絡して下さい。
- いかなる場合も機器の仕様変更・改変は危険です。
- 給電や給水の絶縁が可能であるよう、機器の背面へ簡単にアクセスできる状態にしておいて下さい。
- 機器の保守修繕は決して行わないで下さい。慣れない人が行った場合、故障や人的被害の原因となります。
必ずカスタマーサービス事務所またはお近くのFLAVIA®代理店に連絡して下さい。
- 機器が水に浸からないようにして下さい。
- 清掃は指定された場所のみ実施して下さい。
- 水しぶきが飛び散る可能性のある場所には設置しないで下さい。
- 子供・高齢者、身障者が利用する場合は、使い慣れた人が付き添って下さい。
- この機器には電気回路が組み込まれています。引火試験は実施しないで下さい。
- この機器の設置には気温が5°Cから30°Cまでの場所が適しています。
- この機器は定期的な交換を必要とする浄水フィルターを使用しておりますが、浄水フィルターの交換が必要な際は、決して自分で交換せず、必ずカスタマーサービス事務所またはお近くのFLAVIA®代理店に連絡して下さい。

重要な注意

- この機器は工場出荷前に引火試験を済ませています。引火試験を再度実施すると、絶縁材が損傷する可能性があります。
- この機器には電子部品が組み込まれています。荷重試験・設置リーク試験・出力試験といった携帯用テスターで実施できるその他の試験についても実施の必要はありません。

注意 • 引火試験は実施しないでください。

電気接続

- プラグに損傷がある場合は、注意して電源を切り、傷んだプラグを取り外して処理して下さい。一度損傷したプラグは絶対に再利用しないで下さい。
- 主電源のコードやプラグに損傷がある場合、新品との交換は絶対に自分で行わず、カスタマーサービス事務所またはお近くのFLAVIA®代理店に連絡して下さい。
- 主電源のソケットに切り離れた状態のプラグを差し込まないで下さい。感電の危険があります。

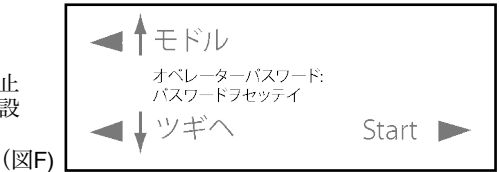
トラブルシューティング

問題点	理由	解消法
ディスプレイにメッセージが出ない。	ブルーワー背面のスイッチがOFFになっている。 ブルーワーのコードがソケットから抜けている。	背面のON/OFFスイッチで、ブルーワーのスイッチをONにします。 抜けていたプラグをソケットに差込み、スイッチをONにします。 このトラブルが繰り返し起こる場合はカスタマーサービス事務所またはお近くのFLAVIA®代理店に連絡して下さい。
「オペレーターに連絡して下さい」のメッセージが点滅する。	• “PACK DOOR TIMEOUT” • “PACK INJECT TIMEOUT” • “PACK EJECT TIMEOUT”	オペレーター・メニューを表示 (Page 2を参照) させた後、「Exit Menus」を押してオペレーター・メニューを終了し、リセットします。 このトラブルが繰り返し起こる場合はカスタマーサービス事務所またはお近くのFLAVIA®代理店に連絡して下さい。
	• “TANK FILLING TIMEOUT”	もしブルーワーをマニュアル給水方式にしたい場合は、オペレーター・メニューの「キュースイホウシキ (給水方式)」を変更して下さい。(Page 2/ 3を参照)。
	• “BUTTON STUCK DOWN”	ディスプレイの周りにあるメニュー選択の全てのボタンを押して可動性を確かめて下さい。
	• “SELECT PAYMENT SYSTEM”	「フリーベンド」メニューが「OFF」の状態になっています。オペレーター・メニューを表示 (Page 2を参照) し、「フリーベンド」メニューを「ON」にして下さい。

ブルーワーのセットアップ

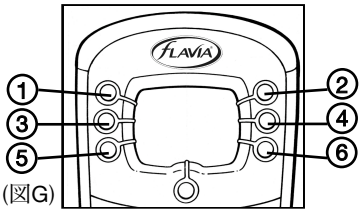
オペレーター・パスワードの設定

ブルーワーのオペレーター・メニューは、未許可のアクセス防止のためにパスワードで保護されています。新しいパスワードを設定するには、以下のようにします：



(図F)

1. オペレーター・メニューを入力します (一番下の左右両方のボタンを同時に1秒以上押します)。(図A)
2. パスワードを入力します (初期パスワード：一番右上のボタンを4回押します)。(図B)
3. 「モドル」もしくは「ツギへ」ボタンを押して「オペレーターパスワード」メニューを表示させます。
4. 「Start」を押します (図F)。
5. ディスプレイの左右の6つのボタンを使い、独自の4桁のパスワードを入力します (図G)。
6. 4桁のパスワードを確認し、メニュー画面をリセットし、新しいパスワードを作動させます。
7. 「Exit menu」を押してオペレーター・メニューを終了します。



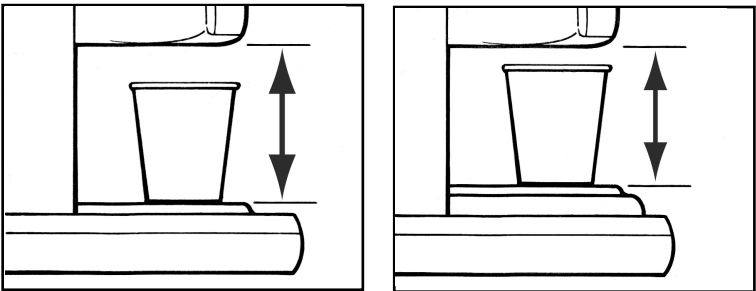
(図G)

注意

- パスワードを失くしたり忘れた場合は、サービス技術者だけがリセットできます。
- ブルーワーが「フリーベンド」に切り替わってしまうのを防止するため、ブルーワーがペイポッドと連動して使用されない限り、パスワードの変更は推奨されません。
- パスワードを失くしたり忘れた場合は、カスタマーサービスまたはお近くのFLAVIA®サプライヤーまでご連絡下さい。

カップスタンドの選択

サイズの違う2種類のカップスタンドが使用できます。使用するカップの大きさに合わせてカップスタンドを選択し取りつけて下さい。



サイズ (低)

サイズ (高)

- サイズ (低) : 94mm～104mmのカップ用
サイズ (高) : 94mmまでの高さのカップ用

ブルーワーカーのセットアップ

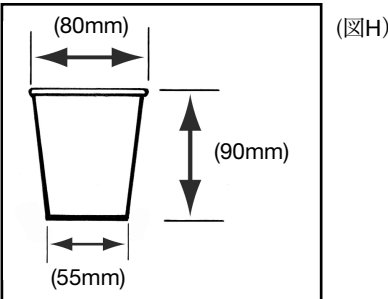
カップの選択

1. サイズ比が図Hと同等で重さが最低5gあるカップを推奨いたします。
2. サイズ比が図Hと同等で重さが最低5gある場合は、陶器のマグカップ等の使用も可能です。
3. 推奨基準に合わないカップの使用は、お湯が溢れたり、または汚れの原因となります。
4. ブルーワーカーの使用に適したカップの使用については、カスタマーサービス事務所またはお近くのFLAVIA®代理店までご相談下さい。

サイズ比が図Hと同等で重さが最低5gあるカップを推奨いたします。

警告

お湯が溢れることを避けるため、Lサイズドリンクで使用するカップサイズは最低200ml必要です。



最低重量5g

トラブルシューティング

FLAVIA®ブルーワーカーは、万一トラブルが生じた場合でも、ユーザーご自身で解決できる場合があります。

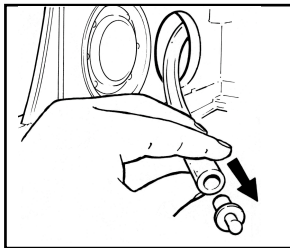
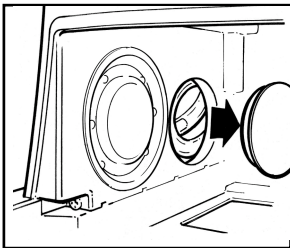
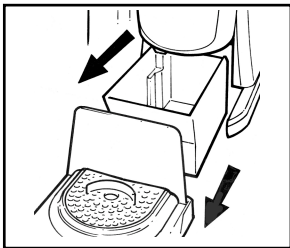
問題点	理由	解消法
「ゴミ箱を空にして下さい」のメッセージが表示されている。	使用済みパック回収ボックスが満杯	パックビン（ゴミ箱）を取り出し中身を空にします。必要に応じてパックビン（ゴミ箱）を洗浄します。パックビン（ゴミ箱）を元の位置に戻します。
「ゴミ箱を確認して下さい」のメッセージが表示されている。	使用済みパック回収ボックスが正しい位置に戻されていない。 使用済みパック回収ボックスから中身が溢れている。	パックビン（ゴミ箱）が正しく元の位置に戻されているか確認します。それでもメッセージが消えない場合はカスタマーサービス事務所またはお近くのFLAVIA®代理店に連絡して下さい。
「水を入れて下さい」のメッセージが表示されている。	ブルーワーカーに水の補給が必要。	マニュアル給水方式の場合 Page 2-3を参照。 外部配管方式の場合 給水元が正しく水を供給できる状態になっているかを確認します。Page 2-3を参照。
「加温中」のメッセージが表示されている。	水を加温中。	メッセージが20分以上表示され続けている場合は、ブルーワーカーの電源スイッチをOFFにし、カスタマーサービス事務所またはお近くのFLAVIA®代理店に連絡して下さい。
ブルーワーカーの周りにこぼれる。	ドリフトトレイが溢れていた可能性がある。.	ドリフトトレイを取り外し、中身を空にし、必要であれば洗浄し、元の位置に戻して下さい。警告：熱湯が出るがあるので注意して下さい。
カップがブルーワーカーに合わない。	カップスタンドの高さが不適切。	ブルーワーカーには2種類のカップスタンドがあります。Page 4を参照。
フィルターバックドアが閉じない。	フィルターバックドアが正しい位置に戻っていないか、ブルーワーカーのドアが閉まっていない。	フィルターバックドアを取り外して元の位置に戻します。（取り外し、取り付けの方法は、「毎週のお手入れ」のページにある「フィルターバックドアのお手入れ」を参照）。

ブルーワーカーの排水

ブルーワーカーを移動する前には必ず排水して下さい。

注意 ・ブルーワーカーがOFFになっているか確認して下さい。

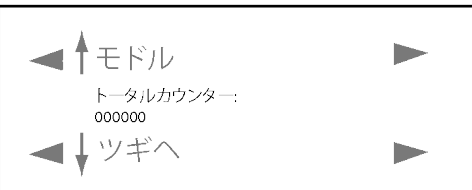
1. ドリップトレイとパックピン（ゴミ箱）を外し、内部左側にある丸型のフタを外します。
2. 中のチューブを取り出し、栓を抜きます。熱湯が出るがあるので注意して下さい。
3. 水を全部排水させます。
4. 栓をチューブにしっかり差し戻します。
5. チューブを内部に収納します。



ドリンクの選択

会計データ収集

1. オペレーター・メニューを表示します（一番下の左右両方のボタンを同時に1秒以上押します）。（図A - page 2）
2. パスワードを入力します（初期パスワード：一番上のボタンを4回押します）。（図B - page 2）
3. 「ツギへ」を押すと「トータルカウンター」が表示されます。（カップ数）
4. 「ツギへ」を押すと「コイン2Pホットカウンター」が表示されます。
5. 「ツギへ」を押すと「コイン1Pホットカウンター」が表示されます。
6. 「ツギへ」を押すと「コインアイスカウンター」が表示されます。
7. 「ツギへ」を押すと「クレジット2Pホットカウンター」が表示されます。
8. 「ツギへ」を押すと「クレジット1Pホットカウンター」が表示されます。
9. 「ツギへ」を押すと「クレジットアイスカウンター」が表示されます。
10. 「ツギへ」を押すと「ホットウォーターカウンター」が表示されます。
11. 「ツギへ」を押すと「トータルカウンター（バック）」が表示されます。
12. 「ツギへ」を押すと「マニュアルトータルカウンター（バック）」が表示されます。このカウンターはゼロにリセットすることができます。
13. 「ツギへ」を押すと「マニュアルトータルカウンター（カップ）」が表示されます。このカウンターはゼロにリセットすることができます。



飲料の準備

1 硬貨を入れます。（有料の場合のみ）

注意

お釣りは出ません。飲料の価格分の金額が投入された際に「コインを入れてください」のメッセージが消えます。

2 カップをカップスタンドの中央において安定させます。

注意

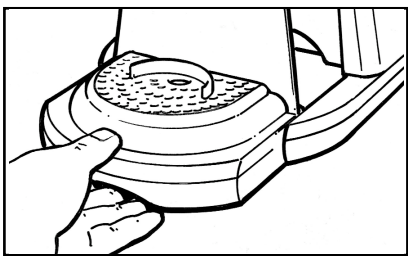
お湯が溢れることを避けるため、Lサイズドリンクで使用するカップサイズは最低200ml必要です。I必要です。

3 メニューから好きなドリンクの種類を選びます。

メニューから好きなドリンクを選びます。

大型マグ/携帯用カップに入れる場合

ドリップトレイとカップスタンドを取り外します。



4

フィルターパックを入れます。

5

ドアを閉めます。

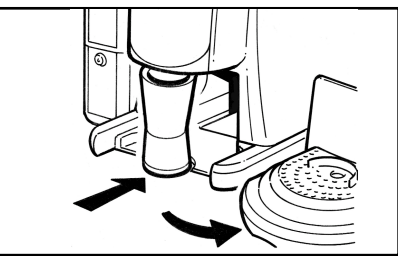
6

淹れたてのドリンクがカップに注がれます。その間はカップに手を触れないで下さい。

警告

（カプチーノなどの）2パックドリンクを選んだ場合は、画面の指示に従い、2パック目で4, 5, 6の手順を繰り返して下さい。

マグ/カップを置き、4, 5, 6の手順を繰り返して下さい。



毎日のお手入れ

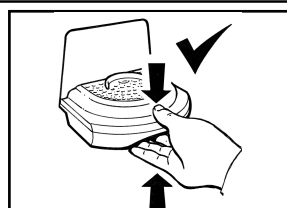
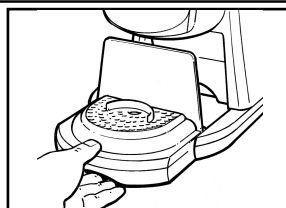
ドリップトレイを空にする

1. ドリップトレイを取り外して下さい。注意
— 熱湯が出る場合がありますので注意して下さい。
2. ドリップトレイからカップスタンドを外します。
3. トレーとスタンドを適温の石鹸水で洗います。ドリップトレイを外した後の本体部分も汚れを拭き取ります。
4. トレーとスタンドを組み立てて、ずれないように注意して元の位置に戻します。

右図のように持つとトレイ部分が落下しますのでご注意ください。
図Aのようにトレイとスタンド両方を押さえるように持って下さい。



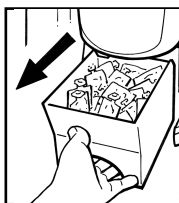
注意 ・ブルーワーカーには、ドリップトレイが一杯になった事を知らせる機能はありません。
そのため、定期的にトレイをチェックして下さい。



図A

パックビン（ゴミ箱）を空にする

1. ドリップトレイを取り外して下さい。
2. パックビン（ゴミ箱）を手前に引きます。
3. パックビン（ゴミ箱）を空にします。
4. パックビン（ゴミ箱）を適温の石鹸水で洗います。
5. パックビン（ゴミ箱）を元の位置に戻します。
6. ドリップトレイを元の位置に戻します。



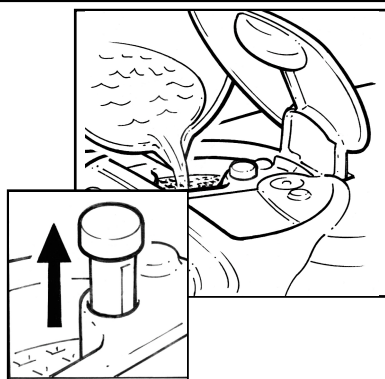
注意 ・パックビン（ゴミ箱）の取扱い時には液垂れにご注意下さい。
・パックビン（ゴミ箱）を外すとパックビンカウンターがリセットされます。
パックビンを外した場合は毎回必ず中身を空にして下さい。

注意 ・パックビン（ゴミ箱）が満杯になると、「パックビンをチェックして下さい」というメッセージが表示されます。
・FLAVIA®ブルーワーカーがベースユニット上にある場合は、「パックビンをチェックして下さい」というメッセージは表示されません。

給水（マニュアル給水の場合のみ）

1. ブルーワーカー前方上部の給水口のフタを開けます。
2. 水を補給します。
3. タンクに水が一杯になったら給水口の浮きレバーが上がります。
4. 給水口のフタを閉めます。

注意 ・給水には常温水のみを使用します。
・タンクに水を入れすぎないように注意して下さい。
・湯タンクの水がなくなると、「フタを開けて水を入れて下さい」の表示が出ます。
・タンクに水を入れすぎた場合、フィルターパックドアの下からドリップトレイへ溢れた水が流れます。



毎週のお手入れ

一般的なお手入れ

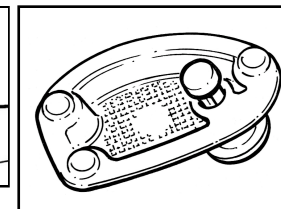
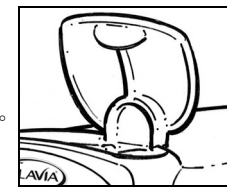
外面と内側の手の届く範囲を、濡れた布できれいに拭きます。



注意 ・強い洗剤は使用しないで下さい。ドリンクの味に影響しますので、洗剤等が水タンクの中に入らないよう注意して下さい。

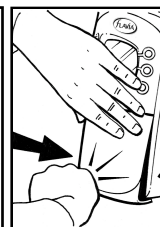
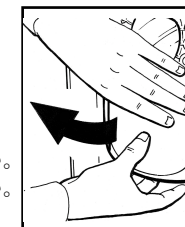
注水口のファンネルのお手入れ

1. ブルーワーカー前方上部の給水口のフタを開けます。
2. 給水口フィルターを外します。
3. 給水口フィルターを洗浄します。
4. 洗剤などがタンクに入らないように完全に洗い流します。
5. 給水口フィルターを元の位置に戻します。
6. 給水口のフタを閉めます。

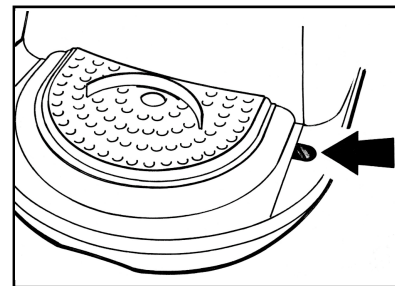


フィルターパックドアのお手入れ

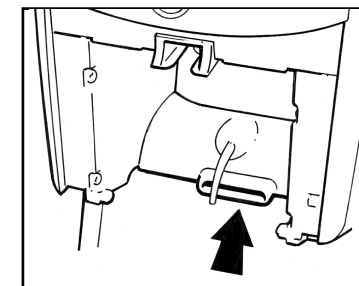
1. フィルターパックドアの下の方を掴みます。
2. もう一方の手でブルーワーカーを固定します。
3. 下部を持って手前に強く引きます。
4. 適温の水で洗剤を使用し洗います。
5. ドアをはめ込んでいた場所の側面も拭いておきます。
6. ドアを元の位置に戻します。上部を先に入れて下さい。
7. カチッというまで、ドアの下の方を押し込んで下さい。



カップ検知器とエアダクトのお手入れ



センサーをきれいに拭き取り、障害物がないようにします。



エアダクトをきれいに拭き取り、ゴミ類が付着しないようにします。

注意

・エアダクトをお手入れするには、フィルターパックドアを外す必要があります。

消毒

- ・清掃後は、非塩素系の消毒剤で機械表面を消毒します。
- ・匂いのある消毒剤はドリンクの味に影響しますので使わないで下さい。